

Ⅶ 普及指導員の活動実績

1 森林とみどりの担い手養成セミナー（再掲）

研修期間	講座名	開催場所	参加人員 (人)	研修方法	備考
6/30-7/3	森づくり技術講座	倶知安町	16	講義・実習	「森づくり」を志す人
7/14-17	森づくり技術講座	厚岸町	18	〃	〃
8/4-7	森づくり技術講座	小平町	10	〃	〃
9/1-4	森づくり技術講座	林業試験場	15	〃	〃

2 研修活動（再掲）

（1）林業普及指導員に対する研修

研修期間	講座名	開催場所	参加人員 (人)	研修方法	主催者
5/19	職場研修（安全衛生教育）	知内町	15	講義・実習	渡島西部森づくりセンター等
5/20-22	林業普及指導員研修(指導能力向上)	林業試験場	5	講義・実習	森林環境局森林活用課
7/8-9	エゾマツ人工林等の育成研修会	浜頓別町ほか	17	現地検討	宗谷森づくりセンター等
8/4-6	林業普及指導員研修(技術力向上)	岩見沢市ほか	8	講義・実習	森林環境局森林活用課
9/9-11	林業普及指導員研修(問題解決能力向上) 道北・道東ブロック	名寄市	9	講義・実習	森林環境局森林活用課
9/15	森林施業技術検討会(低コスト施業)	新十津川町	30	現地検討	空知森づくりセンター等
9/29	森づくりセンター普及推進係長会議	札幌市	27	全体討議	森林環境局森林活用課
10/14-16	林業普及指導員研修(問題解決能力向上) 道南・道央ブロック	倶知安町	8	講義・実習	森林環境局森林活用課
11/26	立木評価技術研修会	新冠町	29	講義・実習	日高森づくりセンター
2/8-9	トドマツ高齢級人工林施業技術研修	苫小牧市	29	講義・現地検討	胆振森づくりセンター等

（2）林業後継者に対する研修

研修期間	講座名	開催場所	参加人員 (人)	研修方法	主催者
5/11-2/19	基幹林業労働者研修 (グリーンマイスター)	林業試験場	8	講義・実習	(社)北海道造林協会 北海道森林整備担い手支援センター
6/8-15	緑の雇用担い手森林施業効率化研修	林業試験場	19	講義・実習	(社)北海道造林協会 北海道森林整備担い手支援センター
6/22-30	緑の雇用担い手技術高度化研修	林業試験場	19	講義・実習	(社)北海道造林協会 北海道森林整備担い手支援センター
7/6-24	新林業機械作業システム技術者育成研修	林業試験場	12	講義・実習	(社)北海道林業機械化協会

3 普及指導（再掲）

研修期間	講座名	開催場所	参加人員 (人)	主催者
7/16	フォレストガイド講座	林業試験場	7	林業試験場
7/27	夏休みグリーンフェスティバル	林業試験場	250	林業試験場
9/9	林業技術検討会(提案型施業技術)	旭川市	32	上川南部森づくりセンター
9/10	職場研修(安全衛生教育)	倶知安町	21	森林環境局森林活用課
10/5-6	職場研修(安全衛生教育)	名寄市	26	森林環境局森林活用課

研修期間	講座名	開催場所	参加人員	主催者
10/27	檜山のヒバ資源の回復を目指して	江 差 町	77	檜山森づくりセンター
10/29	無立木地の解消とカラマツ造林推進	占 冠 町	16	上川南部森づくりセンター-富良野事務所
11/4	低コスト間伐技術現地検討会	小 平 町	44	留萌森づくりセンター
11/25-27	職場研修（安全衛生特別教育）	松 前 町	7	渡島西部森づくりセンター
12/7-9	職場研修（安全衛生特別教育）	苫小牧市	15	胆振森づくりセンター
2/4	林業グループ連絡協議会研修	北 見 市	62	網走支庁管内林業グループ連絡協議会
2/9	第4回間伐コンクール表彰式・講演会	白 糠 町	45	白糠町林業振興対策委員会

4 調査研究

（1）林業技術現地適応化モデル林の調査

実施期間	課 題	設定場所	設定年度	経過年数	設定支庁
9/24-25	カラマツ長伐期施業モデル林	南富良野町	1999	10年(第3次)	上川支庁
10/5	グイマツ雑種F1の施業	滝 上 町	1994	15年(第4次)	網走支庁
10/6	トドマツ間伐モデル林施業	紋 別 市	1989	20年(第5次)	網走支庁
10/13	グイマツ雑種F1低密度植栽施業モデル林	上富良野町	2009	新 規	上川支庁
10/28	道産ヒバ地域適応化モデル林	函 館 市	2004	5年(第2次)	渡島支庁

（2）調査研究

実施期間	課 題	設定場所	設定支庁
5/25-26	グイマツ雑種F1人工林施業に関する実態調査	富良野市、上富良野町	上川支庁
6/2-4		音更町、浦幌町、池田町	十勝支庁
6/8-10		名寄市、士別市	上川支庁
10/6-7		遠軽町、興部町、西興部町	網走支庁
10/19-21		北見市、置戸町、訓子府町、斜里町、美幌町	網走支庁
11/9-10		岩見沢市、栗山町、赤平市	空知支庁
8/10-12	低コスト作業システム現地調査	名寄市	上川支庁
8/19-21		名寄市	上川支庁
8/24-26		名寄市	上川支庁
10/13	木質バイオマス（切捨間伐賦存量）調査	深川市	空知支庁
7/21-22	間伐が必要な人工林の簡易判定法実証調査	足寄町	十勝支庁
8/19-21		遠軽町	網走支庁
10/28-30		厚岸町	釧路支庁

5 普及指導計画に基づく調査研究

グイマツ雑種F₁人工林施業実態調査

担当科名：普及指導員室

研究期間：平成21年度～22年度

区分：調査研究

研究目的

道内の民有林においては30数年前からグイマツ雑種F₁が植林されている。このグイマツ雑種F₁はカラマツと比べ植栽後の病虫害害に強いため生存率が高く、材質は曲がりやねじれが少なく、また、二酸化炭素固定能力が高いなど近年の地球温暖化防止対策にも貢献できる樹種として期待されている。

しかし、グイマツ雑種F₁人工林施業の若齢林分の調査研究は行われてきているが、高齢林分の調査データが少ない状況にある。

このことから、各地域でグイマツ雑種F₁人工林の高齢林分の実態調査と情報収集を行い、現在どのような成長状況及び諸被害の実態となっているかについて検証を行い、今後の施業に役立てるとともに、試験研究の基礎資料とする。

研究方法（調査地概要や調査方法）

調査地および材料

空知、上川南部、上川北部、網走東部、十勝
網走西部地域で、IV齢級以上のグイマツ雑種
F₁ 36カ所と対象区のカラマツ8カ所

調査項目や分析方法について

胸高直径、樹高、矢高、病虫害害の有無、
施業経歴など

研究成果

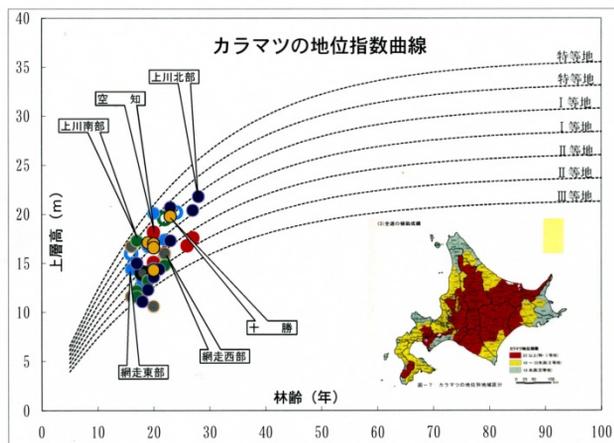


図-1 調査林分の地位指数による
林齢と上層高との関係

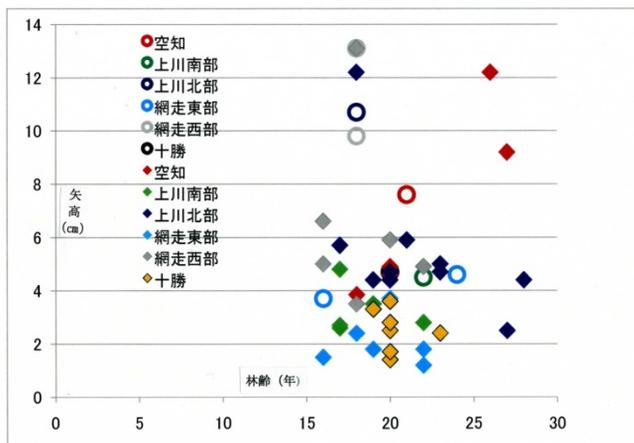


図-2 調査林分の林齢と
矢高との関係

- ・地位指数については、カラマツの地位指数曲線を用いて比較すると、図-1のとおり比較的に網走東部、上川南部と十勝地域に高い傾向が見られた。
- ・矢高については、図-2のとおり全体的にカラマツの調査区に比べてグイマツ雑種F₁の方が小さい傾向が見られ、中でも、網走東部、上川南部と十勝地域の矢高が小さかった。
- ・野ねずみの被害については、カラマツ調査区8カ所の内2カ所（被害率は13%と2%）で、グイマツ雑種F₁では36カ所の内3カ所（被害率は6%、3%、1%）で確認された。

研究成果の公表（文献紹介や特許など）